

イノシシ撃退機

シシよらず

INOVOICEV01



目次

1. はじめに
2. 注意
3. 各部の名称と機能
 - 3.1 外観
 - 3.2 内部
4. 設定
 - 4.1 設定の手順
 - 4.2 定期的に音を鳴らすには
 - 4.3 時計の設定方法
 - 4.4 拡声器のテスト
5. 設置
 - 5.1 防水、防塵対策
 - 5.2 乾電池を長持ちさせるコツ
6. サポート情報

取扱説明書

株式会社 デジタルフィルター

1. はじめに

この度はイノシシ撃退機「シシよらず」(型番INOVOICEV01)をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

本製品は、イノシシが苦悶する声を拡声器から鳴らすことにより、イノシシを追い払う装置です。

- 赤外線センサが反応するたびに鳴らします。
- 定期的に鳴らすことも可能です。
- 特定の時間帯だけ鳴らすことも可能です(夜だけなど)
- 音は4種類です(2018/12/05現在)。順番に再生します。

本製品は単1型乾電池3個で動作します。ソーラーパネルなどは使用しないため、雪の多い地域でも設置できます。

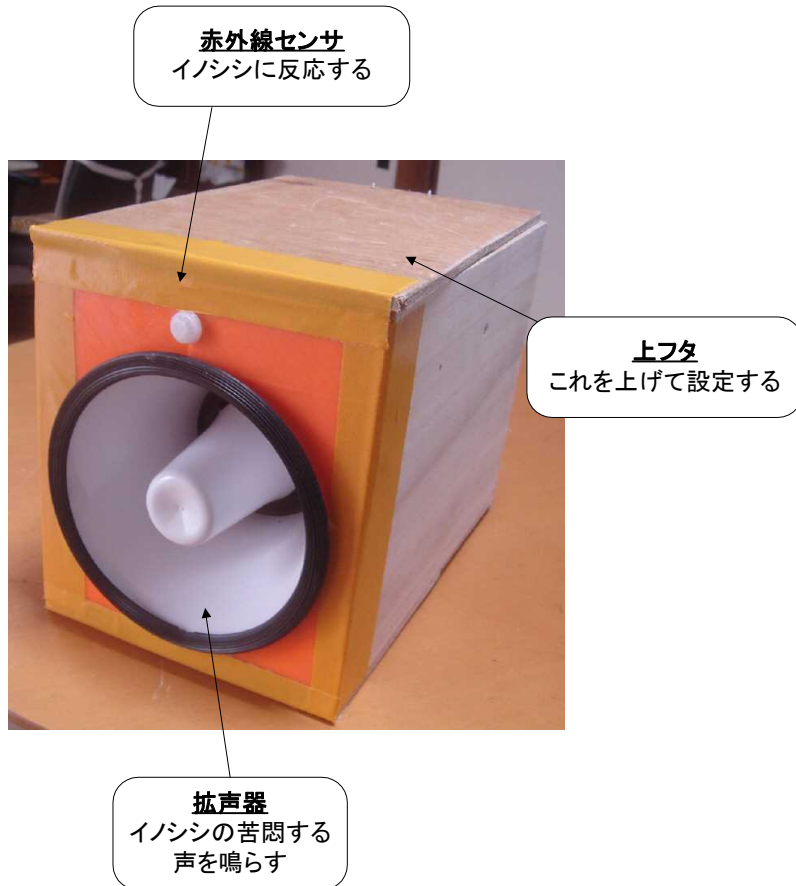
本製品によりイノシシによる被害を減らし、お客様の田畑、家畜などを守ることができれば幸いです。ぜひご利用ください。

2. 注意

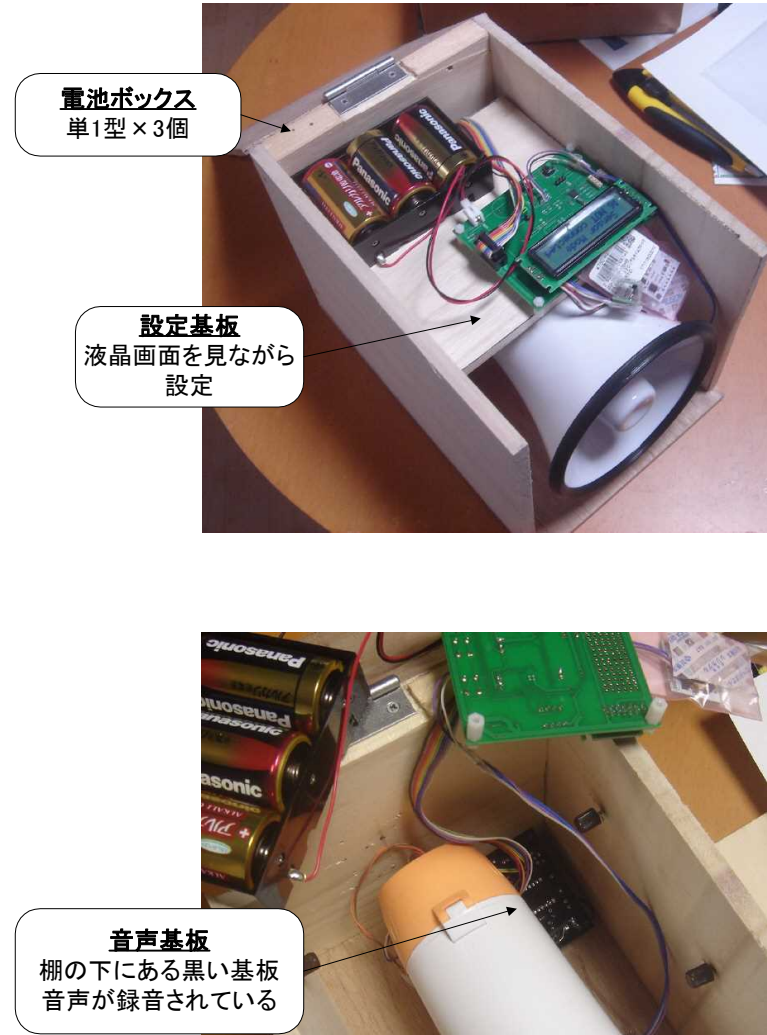
- ・本マニュアルを良く読んでからご使用ください。
- ・本製品の利用によって何らかの障害や金銭的なものも含めた損失が生じたとしても、その原因が本製品のバグや意図された動作によるものであるか否かを問わず、株式会社デジタルフィルター(弊社)はその責任を負いません。
- ・ユーザーが本製品のハード/ソフトを変更した場合の動作保証や修理、クレーム対応はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

3. 各部の名称と機能

3.1 外観



3.2 内部



4. 設定

本製品を設置する前に、以下の手順にしたがって設定を行います。

2つのボタンで操作します。それぞれ次のように呼びます



左のボタン (U1)
選択ボタン



右のボタン (U4)
決定ボタン

4.1 設定の手順

上フタを開けて電池を入れると、液晶画面に次のように表示されます (J6が短絡されていると「テキテキモナラス モード」と表示、次節参照)。**どちらかのボタン**を押します。

センサー/ミニハンノウ モード
J6 NOT connected



次のような表示が現れます。ここで**決定**ボタンを押して**設定**を行います (設定が終了しないと動作しない)。

セッテイ ←
カクセイキノテスト



次のような表示が現れるので**選択**ボタンを押します。

ゲンザイノジコク ←
Sleepスルジコク



次のように矢印がSleepスルジコクに移るので**決定**ボタンを押します。

ゲンザイノジコク
Sleepスルジコク ←



次のような表示が現れます。これからスリープする時刻 (センサが反応しなくなる時刻)を設定します。

SP 0 o'clock ←
SP 1 o'clock



選択ボタンを繰り返し押してスリープする時刻を選択し、**決定**ボタンで設定します。例えば次の表示に設定すると毎日、朝の7時にスリープします。

SP 6 o'clock
SP 7 o'clock ←



次の表示が現れるのでここは**決定**ボタンを押します。

セッテイヲツツケル ←
セッテイシュウリョウ



次の表示が現れるので**決定**ボタンを押して設定に入ります。

セッテイ ←
カクセイキノテスト



選択ボタンを2回押すと次のように矢印がWakeupスルジコクに移るので**決定**ボタンを押します。

Sleepスルジコク
Wakeupスルジコク ←



次のような表示が現れます。これからウェイクアップする時刻 (センサが反応するようになる時刻)を設定します。

WU 0 o'clock ←
WU 1 o'clock



選択ボタンを繰り返し押してウェイクアップする時刻を選択し、**決定**ボタンで設定します。例えば次の表示に設定すると毎日夕方の18時にウェイクアップします。

WU 17 o'clock
WU 18 o'clock ←



次の表示が現れるので**選択**ボタンを押します。

セッテイヲツツケル ←
セッテイシュウリョウ



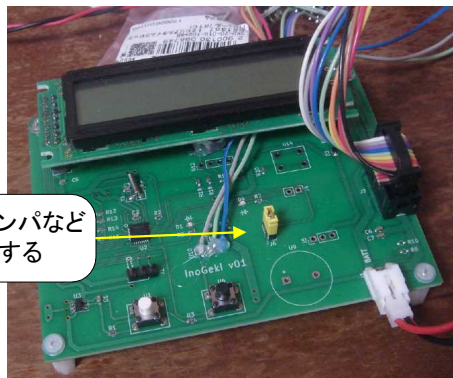
次のように矢印がセッテイシュウリョウに移るので**決定**ボタンを押します。

セッテイヲツツケル
セッテイシュウリョウ ←

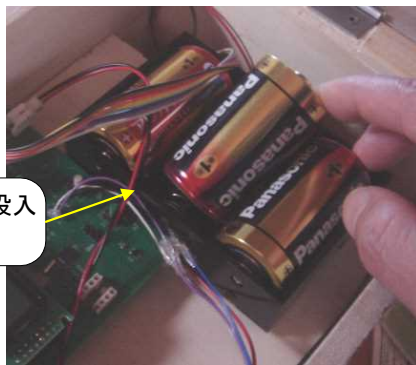
すると液晶画面の表示が消え、動作可能状態になります。センサが反応するたびに拡声器から音が鳴ります。ただし**スリープ**期間は音は鳴りません (先ほどの設定では7時から18時)。

4.2 定期的に音を鳴らすには

30分毎、60分毎など、定期的に拡声器から音を鳴らすこともできます。以下にその手順を示します。



① J6をジャンパなどで短絡する



② 電源を再投入する



③ テイキテキニモラスモードと表示される

J6を短絡して電源再投入すると液晶画面に次のように表示されるのでどちらかのボタンを押します

テイキテキニモラス モード
J6 is connected



次のような表示が現れます。ここで決定ボタンを押して設定を行います。

セッテイ ←
カクセイキノテスト



次のような表示が現れるので**選択**ボタンを3回押します。

ゲンザイノジコク ←
Sleepスルジコク



次のように矢印がテイキテキニナラスに移るので**決定**ボタンを押します。

Wakeupスルジコク
テイキテキニナラス ←



次のような表示が現れます。これから定期的に(センサに関係なく)鳴らす間隔を設定します。

かんかく: 1 min ←
かんかく: 5 min



選択ボタンを繰り返し押して定期的に鳴らす間隔を選んで**決定**ボタンを押します。

かんかく: 10 min
かんかく: 30 min ←



次の表示が現れるので**選択**ボタンを押します。

セッテイヲツツケル ←
セッテイシュウリョウ



次のように矢印がセッテイシュウリョウに移るので**決定**ボタンを押します。

セッテイヲツツケル
セッテイシュウリョウ ←

すると液晶画面の表示が消え、動作可能状態となり、**定期的**に拡声器から音が鳴ります。また**センサ**に反応しても鳴ります。ただし**スリープ**期間は音は鳴りません。

4.3 時計の設定方法

本製品には**時計モジュール**(リアルタイムクロック)が付いています。そのモジュールはリチウムイオン電池付きなので、乾電池をとっても現時刻が保持されますが、長期にわたり乾電池がないと時刻が遅れることがあります。その場合は以下のように設定します。

セッテイに入ると次のような表示が現れます。ここで**決定**ボタンを押します

ゲンザイノジコク <-
Sleepスルジコク
↓

次のような表示が現れるので**選択**ボタンを押します。

ゲンジコクヲミル <-
ゲンジコクヲセツスル
↓

矢印がゲンジコクヲセツスルに移るので**決定**ボタンを押します。

ゲンジコクヲミル
ゲンジコクヲセツスル <-
↓

次のような表示が現れます。**選択**ボタンを繰り返し押し**月**を選択し、**決定**ボタンを押します。

Cur Month 01 <-
Cur Month 02
↓

次は**日**を選びます。選択ボタンで選択し、決定ボタンで決定です。

Cur Day 01 <-
Cur Day 02
↓

次は**時**を選びます。選択ボタンで選択し、決定ボタンで決定です。

Cur Hour 00 <-
Cur Hour 01
↓

最後に**分**を選びます。選択ボタンで選択し、決定ボタンで決定です。

Cur Minute 00 <-
Cur Minute 01
↓

セッテイからゲンザイノジコクを選択すると次のように表示されます。ゲンジコクヲミルで現在の時刻を確認できます。

ゲンジコクヲミル <-
ゲンジコクヲセツスル
↓

以下の例は“2018年12月5日17時3分12秒”です。

Currnt 0018 1205
Time 0017 0312

4.4 拡声器のテスト

セッテイの下にカクセイキノテストがあるので選択し、決定ボタンを押します

セッテイ
カクセイキノテスト <-
↓

4種類の音声を拡声器から聞くことができます。適当に選択し、決定ボタンを押します。

Voice 1 Test
Voice 2 Test <-
↓

音声確認後、決定ボタンでセッテイに戻ります。

セッテイ <-
カクセイキノテスト

5 設置

設定が終了すると液晶画面が消え、動作可能状態になるので本製品を設置します。ここではその際の注意点を述べます。

5.1 防水、防塵対策

設定が終了したら上フタを閉じ、テープで隙間を塞ぐことをお勧めします。

5.2 乾電池を長持ちさせるコツ

動作可能状態では設定基板上の赤色LED(D1)が数秒に1回点滅します。点滅しなくなったら電池切れです。

電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。音声最後まで再生されなくなったら電池の替え時です。

本製品は単1乾電池3個で動作し、拡声器から音を数百回鳴らすことができますが、次のような方法で乾電池の寿命を延ばすことができます。

- 昼間はスリープさせる
イノシシは夜行性なので、昼間はスリープさせ、夜にウエイクアップするように設定する。
- 直射日光を避ける
赤外線センサは直射日光に反応して誤動作する場合があります。日除け等を設けて対処します。
- エアパッキンでくるむ
冬場は電池の減りが早いので電池をエアパッキン等でくるむと幾分長持ちします。

6. サポート情報

製造・販売元

株式会社 デジタルフィルター (通称DIGITALFILTER.COM)
500-8282 岐阜県岐阜市茜部大川1-1-1辻広ビル605

サポートセンター

TEL 058-275-1578 (ご質問は極力E-mailでお願いします)

E-mail: sales@digitalfilter.com

URL: <http://digitalfilter.com>